

三菱一号館美術館 開館記念展 〈II〉

三菱が夢見た美術館 岩崎家と三菱ゆかりのコレクション

FROM DREAM TO REALITY : THE IWASAKI / MITSUBISHI COLLECTION

「マネとモダンパリ」展に続く、美術館開館記念第二弾の展覧会。19世紀末に創業した三菱と、社を興した岩崎家が、水運、保険、不動産等の事業だけではなく、いかに文化に関わってきたかを読み解きつつ、現在の三菱のコレクションの概要を示した。

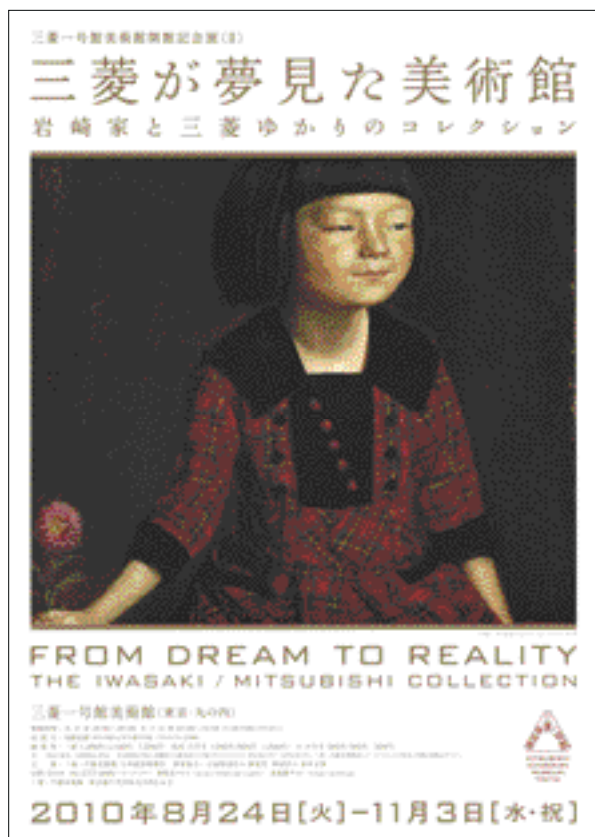
一号館美術館の建物は、1894(明治27)年に竣工した事務所建築「三菱第一号館」を復元したものである。岩崎家/三菱は江戸時代まで大名屋敷が立ち並んでいた丸の内の土地をまとめて購入、明治期の半ばより事務所街に改造していった。第一号館竣工以降、近隣には、三菱が建造した、煉瓦造り、石造りの西洋式事務所建築が立ち並んでゆく。二代目社主岩崎彌之助の時代、番頭荘田平五郎らには、丸の内内で働く人々のために、文化的な楽しみを作り出そうという計画があった。一号館を設計した英国人建築家ジョサ



「三菱が夢見た美術館 岩崎家と三菱ゆかりのコレクション」開会式



「三菱が夢見た美術館 岩崎家と三菱ゆかりのコレクション」内覧会



「三菱が夢見た美術館 岩崎家と三菱ゆかりのコレクション」ポスター

イア・コンドルが、美術館、劇場それぞれの図面を残しているものの、その計画は実現していない。このことは現在に至るまで三菱各社に伝説のように伝わっており、三菱一号館美術館は、三菱が丸の内に建てた三菱各社待望の美術館となった。展覧会には、静嘉堂文庫、東洋文庫をはじめとする三菱関連の団体や個人等から、西洋近代、日本近代の絵画、事業に関連する宣伝ポスター、また古美術や典籍など様々な分野の作品が提供され、三菱創業以来はじめて「三菱コレクション」の概要が明らかになった。

本展の開催は、近代経済の中心地とすべく開発された丸の内が、ヨーロッパの近代都市に見られるような、事業と文化が緊密な街づくりを目指していたことを明るみにした。このことは、三菱一号館美術館の設立の意図に繋がるものといえる。展示作品に関しては、個人が所蔵し、それ

開館日数：63日
入場者数：93,130人

メディア掲載：掲載記事合計数 331
(新聞掲載件数 255 雑誌掲載件数 53 TV・ラジオ掲載件数 3 WEB掲載件数 20)



「三菱が夢見た美術館 岩崎家と三菱ゆかりのコレクション」カタログ

まで殆ど公開されてこなかった絵画の詳細が明らかとなったほか、行方不明とされていた作品も発見された。また図録において、各分野の第一人者に調査と原稿を依頼、その結果、岩崎家と三菱の収集の方向性が明らかとなった。関東大震災と東京大空襲により、コレクションの大部分は焼失した可能性が高いが、展覧会開催が契機となり、岩崎家、また三菱が収集していた作品の情報が寄せられており、今後も三菱による収集活動の内容が解明されていくことが期待される。

- 会 期：2010年8月24日(火)ー11月3日(水・祝)
 主 催：三菱一号館美術館、日本経済新聞社
 特別協力：公益財団法人 静嘉堂、財団法人 東洋文庫
 イベント：
- 講演会（会場：コンファレンススクエアM+エムプラス）
 - ・「岩崎久彌が夢見た東洋文庫」
 2010年9月22日(水) 19：00-20：30
 講師：牧野元紀(財団法人 東洋文庫 普及展示部 主幹 研究員・専任学芸員)
 - ・「岩崎彌之助が夢見た劇場と美術館」
 2010年10月6日(水) 19：00-20：30
 講師：原徳三(公益財団法人 静嘉堂 参与)
 - 丸の内アートサロン（会場：丸の内カフェ）
 - ・展覧会を語る「三菱が夢見た美術館」展の楽しみかた
 講師：阿佐美淑子(三菱一号館美術館学芸員)
 2010年10月13日(水) 19：00-20：30
 - ・スペシャル・ゲストトーク
 会場：三菱一号館内
 講師：嶋田華子(梅原龍三郎曾孫)
 2010年10月28日(木) 14：00-15：30

出品目録

データは以下の順に記した。

No. 作家名 タイトル 制作年 サイズ
技法・材料 所蔵

第二章、第三章のデータ表記は所蔵者の指示に従った。

序章 「丸の内美術館」計画 三菱による丸の内の近代化と文化

1 ジョサイア・コンドル 丸の内美術館、平面図(1, 2階) 1892(明治25)年頃 50.8×67.6cm 鉛筆、彩色/ワットマン紙 三菱地所株式会社

2 作者不詳 第一、二、三号館 断面図(比較図) 1896(明治29)年頃 47.0×79.2cm 墨入、彩色/紙 三菱地所株式会社

3 ジョサイア・コンドル 岩崎氏駿河台御住宅新築建図 立面(北面) 1892(明治25)年 48.0×62.7cm 墨入、彩色/ワットマン紙 三菱地所株式会社

4 ジョサイア・コンドル 岩崎家茅町邸茅町邸宅之図 立面(東面)、断面(南北) 1894(明治27)年 66.7×102.4cm 墨入、彩色/ワットマン紙 三菱地所株式会社

第一章 三菱のコレクション 日本近代美術

1 山本芳翠 十二支のうち丑「牽牛星」 1892(明治25)年 98.4×67.6cm 油彩/カンヴァス 三菱重工業株式会社

2 山本芳翠 十二支のうち午「殿中幼君の春駒」 1892(明治25)年 98.2×67.5cm 油彩/カンヴァス 三菱重工業株式会社

3 山本芳翠 十二支のうち戌「祇王」 1892(明治25)年 98.5×67.7cm 油彩/カンヴァス 三菱重工業株式会社

4 黒田清輝 摘草 1891(明治24)年 126.3×92.5cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

5 黒田清輝 裸体婦人像 1901(明治34)年 116.1×89.3cm 油彩/カンヴァス 公益財団法人 静嘉堂

6 山本芳翠 花 制作年不詳 33.5×46.0cm 油彩/カンヴァス 三菱重工業株式会社

7 浅井忠 花鳥 1904(明治37)年 41.9×73.1cm 油彩/カンヴァス 三菱地所株式会社

8 久米桂一郎 秋の田圃道 制作年不詳 58.4×36.6cm 油彩/カンヴァス 三菱重工業株式会社

9 黒田清輝 春の名残 1908(明治44)年 44.1×59.4cm 油彩/カンヴァス 三菱重工業株式会社

10 黒田清輝 つつじ 1920(大正9)年頃

25.5×34.0cm 油彩/板 三菱地所株式会社

11 藤島武二 書見する女 1910(明治43)年 60.8×50.5cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

12 梅原龍三郎 読書 1911(明治44)年 73.8×61.0cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

13 坂本繁二郎 うすれ日 1912(明治45/大正元)年 71.4×116.4cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

14 岸田劉生 瓶と静物 1917(大正6)年 32.0×41.4cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

15 岸田劉生 童女像(麗子花持てる) 1921(大正10)年 53.5×46.0cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

16 安井曾太郎 柿畑 1927-28(昭和2-3)年 46.1×55.1cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

17 藤島武二 日の出 1934(昭和9)年頃 44.0×51.8cm 油彩/カンヴァス 三菱地所株式会社

18 藤島武二 風景(山とトロッコ) 制作年不詳 38.2×45.7cm 油彩/カンヴァス 三菱地所株式会社

19 和田英作 春日山麓 1938(昭和13)年 60.4×50.3cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

20 坂本繁二郎 二仔馬 1935(昭和10)年 80.5×100.0cm 油彩、木炭/カンヴァス 個人蔵

21 坂本繁二郎 林檎と馬鈴薯 1938(昭和13)年 32.0×41.1cm 油彩/カンヴァス 三菱地所株式会社

22 安井曾太郎 菊 1936(昭和11)年 71.8×45.2cm 油彩、鉛筆/カンヴァス 個人蔵

23 安井曾太郎 鶴原風景 1935(昭和10)年 97.0×131.0cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

24 梅原龍三郎 霧島 1938(昭和13)年 64.8×91.3cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

25 梅原龍三郎 紫禁城 1940(昭和15)年 92.6×75.3cm グワッシュ、顔料、油彩/紙 個人蔵

26 児島善三郎 山湖 1938(昭和13)年 80.0×100.0cm 油彩/カンヴァス 個人蔵

27 児島善三郎 崖 1941(昭和16)年 45.0×52.2cm 油彩/カンヴァス 三菱地所株式会社

第二章 岩崎家と文化 静嘉堂

1 重要文化財 周礼(存巻九・十) 鄭玄注 2冊 南宋前期(12世紀)刊 32.5×22.2cm 公益財団法人 静嘉堂

2 重要文化財 李太白文集 30巻目録1巻 12冊 南宋初期(12世紀)刊 28.0×17.7cm 公益財団法人 静嘉堂

3 重要文化財 徒然草 卜部兼好撰 2冊 室町時代・永享3(1431)年写(釈正徹) 26.4×22.3cm 公益財団法人 静嘉堂

4 日本書紀 神代卷(慶長勅版) 舍人親王等編 1冊 慶長4(1599)年刊(古活字) 28.5×21.0cm 公益財団法人 静嘉堂

5 羅生門(奈良絵本) 2冊 江戸時代前期(17世紀)写 29.8×22.5cm 公益財団法人 静嘉堂

6 波留麻和解(ハルマワゲ) 稲村三伯編 5冊 江戸時代・寛政末(1800年前後)刊(木活字) 29.0×19.0cm 公益財団法人 静嘉堂

7 道訳法児馬(ドゥーフハルマ) ヘンドリック・ドゥーフ編 8冊 江戸時代(天保4年(1833)年)写 26.2×19.0cm 公益財団法人 静嘉堂

8 重要文化財 四条河原遊楽図屏風 江戸初期(17世紀前半) 紙本着色 二曲一双 右隻:164.4×173.0cm, 左隻:164.4×173.6cm 公益財団法人 静嘉堂

9 重要美術品 円山応挙 江口君図 寛政6(1794)年 絹本着色 一幅 108.2×44.3cm 公益財団法人 静嘉堂

10 重要文化財 渡辺華山 遊魚図 天保11(1840)年 絹本着色 一幅 110.2×42.5cm 公益財団法人 静嘉堂

11 重要文化財 橋本雅邦 龍虎図屏風 明治28(1895)年 絹本着色 六曲一双 各160.5×369.5cm 公益財団法人 静嘉堂

12 岩崎彌太郎 一行書「猛虎一聲山月高」 明治時代(19世紀) 紙本墨書 一幅 126.5×29.5cm 公益財団法人 静嘉堂

13 唐物茄子茶入 付藻茄子(松永茄子) 大名物 南宋～元時代(13-14世紀) 高7.1cm, 胴径7.4cm, 底径3.0cm 公益財団法人 静嘉堂

14 唐物茄子茶入 松本茄子(紹鷗茄子) 大名物 南宋～元時代(13-14世紀) 高6.4cm, 胴径6.9cm, 底径2.7cm 公益財団法人 静嘉堂

15 重要美術品 唐物茄子茶入 利休物相(木葉猿茄子) 大名物 南宋～元時代(13-14世紀) 高5.4cm, 胴径7.5cm, 底径3.0cm 公益財団法人 静嘉堂

16 国宝 曜変天目(「稲葉天目」) 建窯 大名物 宋時代(12-13世紀) 高7.2cm, 口径12.2cm, 高台径3.8cm 公益財団法人 静嘉堂

17 重要文化財 井戸茶碗 越後井戸 朝鮮時代(16世紀) 高8.7cm, 口径14.8cm, 高台径5.2cm 公益財団法人 静嘉堂

18 重要文化財 野々村仁清 色絵吉野山図 茶壺 江戸時代(17世紀) 高28.6cm, 胴径

27.1cm,底径11.4cm 公益財団法人 静嘉堂

19 三彩嘶馬 唐時代(8世紀) 高57.0cm, 長さ61.0cm 公益財団法人 静嘉堂

20 粉彩菊蝶図盤 清時代(雍正年間・1723-35年) 景德鎮窯 高10.0cm, 径50.4cm, 底径32.6cm 公益財団法人 静嘉堂

21 色絵牡丹散文十六角鉢(古伊万里・金襴手様式) 江戸時代(18世紀前半) 高12.1cm, 口径30.5cm, 底径15.4cm 公益財団法人 静嘉堂

22 重要美術品 秋草蒔絵謡本箆筒 江戸時代(17世紀) 高27.7cm, 縦26.5cm, 横40.5cm 公益財団法人 静嘉堂

23 清水九兵衛 浪月時絵硯箱 江戸時代(17-18世紀) 高5.1cm, 縦25.2cm, 横23.1cm 公益財団法人 静嘉堂

第三章 岩崎家と文化
東洋文庫

1 国宝 毛詩 唐初写 卷第6残卷、鄭玄箋、鈔本、1巻1軸・紙背、両部儀軌断簡 27.2×286.0cm 財団法人 東洋文庫

2 国宝 文選集注 平安朝中期書写 卷第48残巻・第59・68・第88残巻、第113、鈔本、7巻7軸 262-29.4×632.3-2035.5cm 財団法人 東洋文庫

3 重要文化財 楽善録 李昌齡 編 南宋 1229(紹定2)年刊 10巻5冊 27.7×14.7cm 財団法人 東洋文庫

4 重要文化財 論語集解 何晏 編 1315(正和4)年書写 20篇、鈔本、10帖 25.6×17.2cm 財団法人 東洋文庫

5 重要文化財 ドチリーナ・キリシタン 日本イエズス会 編 1592(文禄元)年天草刊 ローマ字日本語活字版、1冊 15.6×10.0cm 財団法人 東洋文庫

6 重要文化財 ジョン・セーリス ジョン・セーリスの航海日誌 1617年 自筆本、1冊 31.4×21.4cm 財団法人 東洋文庫

7 義経記 元和寛永年間刊 古活字版、丹緑本、8巻8冊 26.9×18.5cm 財団法人 東洋文庫

8 四しよの歌合 寛永以前刊 古活字版、丹緑本、上下2冊 27.8×19.2cm 財団法人 東洋文庫

9 お伽草子 一寸法師 享保(1716-36)刊 1冊 16.1×22.9cm 財団法人 東洋文庫

10 赤本 したきれ雀 寛文年間~寛延年間(1661-1750) 1冊 17.3×13.0cm 財団法人 東洋文庫

11 黒本 浦島出世亀 明和8(1771)年 3巻合1冊 17.8×12.9cm 財団法人 東洋文庫

12 マルコ・ポーロ、ピピノ 訳 東方見聞録 1485年 古活字本、アントワープ刊、1冊 20.1×14.0cm 財団法人 東洋文庫

13 ダニエル・デフォー ロビンソン・クルーソー漂流記 1719年 ロンドン刊、初版出版年の第4版、2冊 19.8×13.0cm 財団法人 東洋文庫

14 ヨハン・アダム・クルムス ターヘル・アナトミア 1734年 オランダ語訳書、アムステルダム版、1冊 20.0×13.4cm 財団法人 東洋文庫

15 杉田玄白訳、小田野直武画 解体新書 1774(安永3)年頃 木版本、江戸須原屋市兵衛版 25.5×18.4cm 財団法人 東洋文庫

16 高麗史 朝鮮世宗命編、鄭麟趾奉教修朝鮮王朝時代、景泰2(1451)年刊 木版、91冊 27.8×19.5cm 財団法人 東洋文庫

17 難船人帰朝記事 ジョン万次郎 談、新作ほか筆記 嘉永5(1852)年写 筆写、1冊 27.9×18.8cm 財団法人 東洋文庫

18 増訂華英通語 清・子卿 原著、福澤諭吉 著訳 萬延元(1860)年刊 木版、1冊 22.0×15.3cm 財団法人 東洋文庫

19 和英通韻以呂波便覧 尚友堂主人校編 慶応4(1868)年刊 木版、1冊 27.2×17.8cm 財団法人 東洋文庫

20 百人一首 藤原定家 編 慶長9(1604)年から慶長13-15年頃刊 綴葉装、光悦本、1帖 23.5×17.5cm 財団法人 東洋文庫

21 釈兼好(吉田兼好)撰 徒然草 慶長年間(1596-1615)中刊 古活字版、嵯峨本、存下巻1冊 26.5×20.0cm 財団法人 東洋文庫

22 牧牛子修心訣 高麗 知訥 撰、朝鮮 信眉 訳 1467(明 成化3・朝鮮 世祖13)年刊 木版、刊経都監版、1巻1冊 31.5×19.5cm 財団法人 東洋文庫

23 勸学文 黄堅 編 慶長2(1597)年刊 古活字版、慶長勅版 29.2×21.0cm 財団法人 東洋文庫

24 平定準噶爾方略(満文) 傅恒等奉勅撰 清 乾隆37(1772)年 武英殿版、前・正・続篇 171巻100冊 34.7×21.6cm 財団法人 東洋文庫

25 コーラン 1371/72(ヒジュラ暦773)年 1冊 34.5×29.0cm 財団法人 東洋文庫

26 アブラハム・オルテリウス アジア新図 1570年 銅版、1枚 42.4×55.9cm 財団法人 東洋文庫

27 L・ティセイラ 日本島図 1595年 銅版、1枚 50.5×62.0cm 財団法人 東洋文庫

28 G=C=d=ヴィニョラ 中華帝国図 1682

年 1枚 52.7×63.0cm 財団法人 東洋文庫

29 エドム・マンテル、ピエール・ガブリエル・ジャンレール 帝政中国図 1794年 銅版、パリ版、1枚 47.0×62.6cm 財団法人 東洋文庫

30 三橋釣客 地球一覽図 天明3(1783)年頃 木版、大坂大野木市兵衛等版、1舗 84.0×161.8cm 財団法人 東洋文庫

31 松浦武四郎 東西蝦夷山川地理取調図 安政元(1854)年-文久2(1862)年 抄本、26舗 18.8×10.2cm 財団法人 東洋文庫

特別出品 四條夕涼(四條) 江戸初期 財団法人 東洋文庫

第四章 人の中へ街の中へ
日本郵船と麒麟麦酒のデザイン

1 ポスター「CEYLON STRAITS CHINA & JAPAN / NIPPON YUSEN KAISHA」1908(明治41)年 152.2×102.5cm リトグラフ/紙 日本郵船歴史博物館

2 橋口五葉 日本郵船株式会社 ポスター「青い着物の女性」(国内版) 1914(大正3)年 89.8×60.2cm リトグラフ/紙 日本郵船歴史博物館

3 橋口五葉 NIPPON YUSEN KAISHA ポスター「青い着物の女性」(英語版) 1914(大正3)年 89.7×60.4cm リトグラフ/紙 日本郵船歴史博物館

4 杉山壽榮男 ポスター「NIPPON YUSEN KAISHA」(日本郵船株式会社) 1918(大正7)年 88.0×57.0cm リトグラフ/紙 日本郵船歴史博物館

5 ゲオルギー=ヘミング ポスター「AROUND THE WORLD」 1932(昭和7)年 77.0×54.0cm リトグラフ/紙 日本郵船歴史博物館

6 ポスター「CHANCE TO VISIT」(豪州版) 1936(昭和11)年 47.0×31.0cm 印刷/紙 日本郵船歴史博物館

7 藤澤龍雄 ポスター「キリンビール」(明治屋) 1914(大正3)年 78.0×53.8cm リトグラフ/紙 キリンホールディングス株式会社

8 ポスター「キリンビール」(明治屋) 1915(大正4)年 89.4×62.3cm リトグラフ/紙 キリンホールディングス株式会社

9 多田北鳥 ポスター「キリンビール」(明治屋) 1926(大正15)年 91.0×59.2cm リトグラフ/紙 キリンホールディングス株式会社

10 多田北鳥(サン・スタジオ) ポスター「キリンビール」 1929(昭和4)年 92.0×61.5cm リトグラフ/紙 キリンホールディングス株式会社

11 多田北鳥 ポスター「キリンスタウト」
1932(昭和7)年 76.2×52.5cm リトグラフ
／紙 キリンホールディングス株式会社

12 多田北鳥 ポスター「キリンスタウト」
1933(昭和8)年 76.0×52.0cm リトグラフ
／紙 キリンホールディングス株式会社

13 ポスター「ROSY CHEEK BEER」 1938(昭和13)年 75.7×52.3cm リトグラフ／紙
キリンホールディングス株式会社

14 多田北鳥 ポスター「キリンビール」 1939(昭和14)年 91.0×60.8cm リトグラフ／紙
キリンホールディングス株式会社

第五章 三菱のコレクション 西洋近代美術

1 ジャン=フランソワ・ミレー ミルク缶に
水を注ぐ農婦 1859年 39.5×33.0cm 油
彩／カンヴァス 個人蔵

2 エドガー・ドガ ラファエルロ〈アテネの
学園〉の模写 1857-58年 46.3×36.2cm
油彩／カンヴァス 個人蔵

3 アルフレッド・シスレー ルーヴシエン
ヌの近郊 1872年 45.9×39.8cm 油彩／
カンヴァス 個人蔵

4 カミーユ・ピサロ 窓から見たエラニー
の通り、ナナカマドの木 1887年 55.7×
46.0cm 油彩／カンヴァス 個人蔵

5 カミーユ・ピサロ エラニーのロックお
ばさんの農園 1893年 54.8×65.5cm 油
彩／カンヴァス 個人蔵

6 ピエール=オーギュスト・ルノワール 長
い髪をした若い娘(あるいは麦藁帽子の若い
娘) 1884年 55.6×46.0cm 油彩／カン
ヴァス 個人蔵

7 ピエール=オーギュスト・ルノワール 麦
藁帽子の若い娘 1888-90年頃 47.3×39.4
cm 油彩／カンヴァス 個人蔵

8 クロード・モネ 草原の夕暮れ 1888年
80.2×80.5cm 油彩／カンヴァス 個人蔵

9 クロード・モネ プティ・タイイの岬、ヴ
ァランジュヴィル 1897年 73.8×92.6cm
油彩／カンヴァス 個人蔵

10 ポール・セザンヌ 静物(りんご) 1879-
80年頃 25.7×44.2cm 油彩／カンヴァス
個人蔵

11 ピエール=オーギュスト・ルノワール
パリの審判 1908年 81.0×101.0cm 油
彩／カンヴァス 個人蔵

参考作品 梅原龍三郎 パリの審判 1978
年 84.0×105.5cm 油彩／カンヴァス 個
人蔵

12 ピエール・ボナール 飾り置物 1902年
長径79.0×短径49.2×高15.3cm ブロンズ

個人蔵

13 ピエール・ボナール原画による、アンブ
ロワーズ・ヴォラール発行のポール・ヴェ
ルレーヌ『双心詩集』 1900年 30.0×25.5
×3.0cm リトグラフ109点と木版9点から
成る挿絵本、1冊 三菱一号館美術館

14 オディロン・ルドン 聖女 1900年頃 63.7
×52.6cm パステル／紙 個人蔵

15 エドモン=フランソワ・アマン=ジャン
婦人・秋 1924年頃 168.0×180.0cm 油
彩／カンヴァス 個人蔵

16 アルベール・マルケ トリエル、晴れた
日 1931年頃 50.0×61.0cm 油彩／カン
ヴァス 個人蔵

17 モーリス・ド・ヴラマンク 波 制作年
不詳 73.9×92.3cm 油彩／カンヴァス
個人蔵

18 ジョルジュ・ルオー 冬の夕暮、または
「聖書の風景」 1953-56年 92.5×66.0cm
油彩／カンヴァス 個人蔵

19 ジョルジュ・ルオー 日の出 1953-56年
53.5×90.1cm 油彩／ボード、カンヴァス
個人蔵

20 マルク・シャガール サーカスの光景
1979年 116.0×89.0cm 油彩／カン
ヴァス 個人蔵

終章 世紀を超えて 三菱が夢見た美術館

1 ジョサイア・コンドル 三菱一号館 立
面(南面) 1887-96年(明治20年代) 56.1×
68.8cm 墨入、彩色／ワットマン紙 三菱
地所株式会社

2 丸の内建築所 丸之内第壹号館建築平面図
第壹階 1905(明治38)年 49.8×68.7cm 墨
入、彩色／紙 三菱地所株式会社

3 郡司卯之助(福秀) 三菱ヶ原 1902(明治
35)年 32.0×44.4cm 油彩／カンヴァス
三菱地所株式会社